



(写真提供：伊勢志摩国立公園協会)

目次・主な内容

■ 新年のご挨拶（岡本会長）	2	■ 新年賀詞交換	13
■ 年頭所感（榊原日本経団連会長）	3	■ 三重労働局 News	18
■ 新年挨拶（三重県知事）	4	■ 事務局 News	19
■ 年頭のご挨拶（三重労働局長）	5	■ 業務日誌	20
■ 三重経協 News	6		



新年のご挨拶

三重県経営者協会

会長 岡本直之

あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、健やかに美しく新年をお迎えることとお慶び申し上げます。

旧年中は当協会の事業活動につきまして、格別のご配慮を賜り、心よりお礼申し上げますとともに、今年も変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

さて今年5月26日、27日に志摩市で伊勢志摩サミットが開催されます。その経済効果は1,000億円を超えるとも言われ、観光業を中心に大きな期待が寄せられています。サミットは三重県を国内外へ売り込む一大チャンスでありますし、日本の宗教を超えた「和の精神」を世界に知らしめる又とない機会がありますので、当協会も成功に向け最大限協力して参りたいと存じます。また当協会はお蔭様で今年7月に設立70周年を迎えることになりました。これもひとえに会員の皆様の永年に渡るご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。今後とも末永くご教導を賜りますようお願い申し上げます。

ところで最近の我国の経済情勢については、昨年12月に発表された7～9月期の実質GDPが前年比1.0%増となったものの、「実感なきプラス成長」とでも言いましょうか、消費や輸出の回復はあいかわらず弱く景気回復が確かであるとは言えません。中国を始めとする新興国の景気下振れやアメリカの利上げ、国際テロの脅威など数々の懸念材料があり、今年も先行き不透明な状況が続くものと思われま。ただ足元では原油価格の下落や円安の定着もあって企業業績は着実に改善しており、今年はこの影響が家計にまで及ぶものと思われ、これによりGDPの

6割を占める個人消費が活性化すれば本格的な景気回復につながります。税収も増えて国の財政にも好影響を与えることとなりますので、今年こそこのような「政・労・使」の好循環を生み出し、息の長い経済成長が始まる年になってほしいと思います。

このような状況下、当協会では今年も会員の皆様に有益な諸活動を推進して参ります。まず女性の活躍推進については「女性懇話会」が昨年10月に設立5周年を迎え、活発な活動を続けております。今年4月には女性活躍推進法が施行されますが、引き続き「女性懇話会」を通じて女性のネットワーク構築を支援して参ります。障がい者雇用については、一昨年末に県が設置した「ステップアップ・カフェCotti菜」を巣立っていく障がい者を支援するため、会員の皆様に寄付をお願いしたところ、幸い多くの方々にご理解、ご協力を頂き目標額を上回ることができました。今年からこの寄付金を有効に活用させて頂き、障がい者の支援と雇用増に繋げて参ります。さらに「新入社員フォロー研修」「新任管理職・中間管理職講座」など会員企業の皆様に役立つ教育・研修事業も継続します。このような諸活動を推進することで、次の80周年へと繋げて参りたいと存じます。

結びに、本年は申（さる）年です。申年は「難が去る」につながり、縁起が良い年だと言われます。新年が皆様にとって穏やかな年になるようご祈念申し上げますとともに、伊勢志摩サミットの成功と会員の皆様方の更なるご理解とご協力を切にお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



－経団連会長新年メッセージ－

「経済再生を確実に実現する」

2016年1月1日

一般社団法人 日本経済団体連合会

会長 榊原定征

経団連は、昨年1月に、2030年までに目指すべき国家像を描いた将来ビジョンを公表した。アベノミクスの「新三本の矢」が目指す目標は、このビジョンで掲げた目標と軌を一にするものであり、その実現に向け、経団連としても最大限協力をしていく所存である。

今年は、GDP600兆円経済に向けたしっかりとした道筋をつける年としたい。その第一歩として、デフレ脱却と経済再生を確実に実現するため、政・官・民が連携し、あらゆる政策や手立てを総動員しなければならない。

経団連は、企業こそが経済成長を担う主役であるとの自覚のもと、デフレマインドの払拭、積極果敢な経営の推進による、経済の好循環の実現に向けて主体的に取り組む。とりわけ、IoT（Internet of Things）、ロボット、人工知能等を駆使した生産性の抜本的な改善を図る投資や、有望成長分野への投資を促進する。また、収益が拡大した企業に対し、昨年を上回る年収ベースの賃金引き上げを期待して、前向きな検討を呼びかけていく。

政府には、重要政策課題を強力に推進していただきたい。具体的には、企業活力の向上に資する税制改革、大胆な規制・制度改革などが必要である。エネルギーの安定供給と経済性の確保に向けては、安全性が確認された原子力発電所の再稼働プロセスの加速、再生可能エネルギーの固定価格買取制度や地球温暖化対策税の見直しが不可欠である。また、経済・財政一体改革に沿った、社会保障給付の適正

化・効率化と保険料負担増の抑制も重要である。

経済連携については、大筋合意に至ったTPP協定の速やかな発効を促すとともに、日中韓FTAおよびRCEP（東アジア地域包括的経済連携）を早期に妥結し、2020年までにFTAAP（アジア太平洋自由貿易圏）を構築するよう、関係各方面に働きかける。日 EU EPAの早期実現も求めていく。

皆様のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。





新年のご挨拶

三重県知事

鈴木英敬

明けましておめでとうございます。

三重県経営者協会会員の皆様におかれましては、県政の推進、とりわけ雇用経済行政の推進に格別のご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年は、県政140周年という節目の年になります。そして、「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」の初年度でもあります。

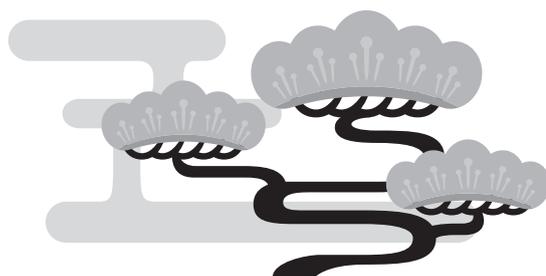
これまでの取組では、一定の成果が出ている観光、防災、インフラ整備、雇用・経済の分野には、引き続き、しっかり推進していくとともに、教育・人づくり、医療、子育ての分野には、県民の皆さんに政策推進の成果が届くよう、さらに力を入れて取り組んでいく必要があります。県民の皆様が、三重に生まれて、あるいは三重で暮らして、日本一幸福だと感じることができるよう、「新しい豊かさ」を享受できる三重づくりに繋げていきたいと考えています。

昨年、貴協会には、障がい者雇用やワーク・ライフ・バランスの取組で大変ご協力をいただきました。「ステップアップカフェ『Cotti菜』」は、おかげさまで昨年12月23日に1周年祭を開催させていただき、総来店者数は3万人を超えました。今後も多くの方々に利用していただき、障がい者雇用への理解を深めていく場となることを期待しています。また、貴協会をはじめ労使団体で設立された「三重労使雇用支援機構」においては、企業の人材確保策となる、ワーク・ライフ・バランスの推進や若者の早期離職防止、セーフティネット機能の充実などにも積極的に取り組んでいただいています。

また、企業・団体等が成長していくためには、「女性の力」を生かしていくことが必要です。経営戦略として女性の活躍推進に取り組むことは、男性の意識改革を促し、家庭における男女の役割分担や働き方の見直し、ワーク・ライフ・バランスの実現などにも繋がるだけでなく、相乗的に経済や社会を活性化させるものです。多様な働き方による女性の継続就労や再就職への環境整備を進めるため、今後も貴協会のご協力をお願いいたします。

加えて、5月に開催されます「伊勢志摩サミット」は、国内外に三重をPRする絶好の機会であり、地域の総合力の向上にもつながるため、「伊勢志摩サミット推進県民会議」を中心に、市町や関係団体と連携し、オール三重で丸一となって、成功に向け取組を進めていきますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに当たり、三重県経営者協会のますますのご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





年頭のご挨拶

三重労働局

局長 川口 達三

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は三重労働局の行政運営に格別のご協力とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用情勢につきましては、昨年10月の有効求人倍率は1.32倍であり、29ヵ月連続して1倍台の高水準で推移するなど、企業の人手不足感を背景として、引き続き改善の動きが継続していると判断しております。

しかしながら、労働環境を取り巻く状況といたしまして、いじめ・嫌がらせ、解雇など労働相談件数は8年連続13,000件を超える高水準で推移しているところでもあります。

また、労働災害の発生につきましては、長期的には減少傾向にありますますが、昨年11月現在、休業4日以上死傷者数は前年同期と比べて増加しており、職場におけるメンタルヘルス対策や健康障害防止対策の推進状況を踏まえつつ、労働者の安全と健康の確保に取り組むこととしております。

このような中、三重労働局といたしましては、「安心して将来に希望を持って働くことのできる環境整備」を行政運営の基本方針の一つとして、長時間労働の抑制及び過重労働による健康障害防止に向けた取組やワーク・ライフ・バランスの推進などの働き方改革の実現、人材不足分野や地域における人材確保、労働者が安全で健康に働くことのできる労働環境の整備などを推進しているところです。

さらに、「女性・若者・高齢者等の人材力の強化」をもう一つの基本方針として、全ての人材が能

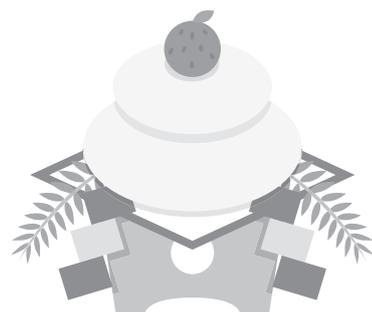
力を高め、その能力を存分に発揮できるよう、女性・若者・高齢者・障害者等の活躍推進、多様な正社員の普及・拡大、労働市場インフラの戦略的強化などにより人材力の強化を図っているところであります。

女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）が昨年8月に成立して、本年4月に全面施行されます。また、若者雇用促進法（青少年の雇用の促進等に関する法律）などが昨年10月から順次施行されております。そして、高年齢者雇用確保措置並びに障害者雇用率向上のための取組を引き続き推進してまいりますので、より一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

職員一同、直面する各種課題にしっかり対処してまいり所存でありますので、本年も引き続き、皆様方のご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、貴協会のご発展並びに会員の皆様方のご多幸を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



三重経協活動報告

三重県経営者協会女性懇話会・津商工会議所女性会合同視察会

11月10日（火）に三重県経営者協会女性懇話会と津商工会議所女性会との合同視察会を開催致しました。当日の参加者は40名でありました。また、内容については次の通りです。

(1) 斎宮歴史博物館視察

- ① 斎宮歴史博物館常設展示見学
- ② 史跡公園「さいくう平安の杜」復元建物見学



さいくう平安の杜視察風景



斎宮歴史博物館視察風景



外宮参道視察風景

(2) 伊勢神宮外宮参道視察

(3) 昼食

(4) シンフォニアテクノロジー(株)伊勢製作所視察

- ① 歓迎挨拶：シンフォニアテクノロジー(株)伊勢製作所
製作所長代理兼総務部長 原 千秋 氏（経協副会長）
- ② 伊勢製作所概要説明、女性活躍推進・働きやすい職場づくり等制度説明
総務グループ長 橋本 京子 氏
- ③ 工場見学：プリンタ工場、クラッチ工場、搬送工場



シンフォニアでの説明風景



搬送工場見学風景



歓迎の挨拶をする
原製作所長代理

※史跡公園「さいくう平安の杜」復元建物については、10月下旬に完成したての建物を学芸員の方から説明を受けて見学致しました。

※シンフォニアテクノロジー(株)伊勢製作所様は、平成25年度三重県「男女がいいきと働いている企業」認証制度において、グッドプラクティス賞を受賞され、①女性の継続就業のための支援 ②女性社員の職域拡大 ③働きやすい職場環境づくり等積極的に推進されている企業で、当協会副会長企業でもあります。



さいくう平安の杜にて集合写真

女性懇話会役員会・設立5周年記念事業

12月24日(木)津都ホテル「伊勢東の間」にて「女性懇話会役員会・設立5周年記念事業」を開催致しました。役員会では、平成28年活動内容について事務局より案が説明され、その後審議が行われました。今年は6回開催し、来年も6回開催していくことで確認されました。

その後、女性懇話会設立5周年記念事業が行われ、21名が参加されました。女性懇話会は平成22年10月に設立し、10月で設立5周年を迎え、その記念事業として開催致しました。

現在、メンバーも35名となり、発足当時13名でのスタートから約3倍のメンバーとなり、今では、経営者協会の大きな柱として位置付けられております。

記念事業として、特別講演 ベストセラー作家の水谷 友紀子 氏を講師に「夢は叶う」というテーマでご講演頂



5周年記念事業風景

きました。

その後、岡本会長より祝辞を頂き、伊藤代表の挨拶の後、水谷講師を囲んで懇親会を行いました。当日はクリスマスイブでクリスマスツリーも会場に飾り、終始和やかな記念事業となりました。最後に記念写真を撮り、事務局よりクリスマスプレゼントが渡されました。



講演する水谷講師



挨拶する伊藤代表



祝辞をする岡本会長



役員会風景



設立5周年記念事業集合写真

ステップアップカフェCotti菜 1周年祭



賞状授与

12月23日（水）に三重県総合文化センターフレンテみえにて「ステップアップカフェCotti菜 1周年祭」が次の内容で行われました。ステップアップカフェCotti菜は、県、労働局、経済団体、労働団体が中心となり平成26年12月に設立致しました。当日は大勢の方々が参加され、1周年を盛り上げていました。

Cotti菜は、障がい者が一般就労に向けてステップアップできる実践訓練の場であるとともに、いきいきと働く姿を企業や県民に見て頂き、働くことについて

考え、理解を深めていただくことを目的とし、障がい者雇用への推進に向けた取り組みであります。

■主な内容

①Cotti菜料理コンテスト

Cotti菜のスタッフ6名が料理を考え、バイキング形式で提供し、食べた方にコンテスト形式で投票。コンテストの結果は、荒木章汰さんの「小松菜とカリカリおあげ」が優勝し、鈴木知事より賞状が授与されました。また、表彰前に、鈴木知事が全員の料理を試食して感想を述べ、皆さんの作品に舌鼓を打っておりました。



Cotti菜料理コンテスト



M. I. E 製作者の皆さん



M. I. E 展事場

②三重県の手作りブランド「M. I. E」（ミー）誕生イベント

県内の6つの障がい者就労支援事業所の手作り商品のブランド「M. I. E」（ミー）が誕生し、知事と製作者の皆さんが商品の紹介を行い、その後、会場内で先行発売し、翌日の24日からは東急ハンズ名古屋店で本格的に販売となります。まずは織物のバッグ、ストール、ブックカバーなど15アイテムでスタート致しました。

平成27年度みえ・花しょうぶサミット



伊勢まぐろエサやり体験風景

11月27日（金）南伊勢町・鳥羽市で「平成27年度みえ・花しょうぶサミット」を開催し、32名の参加者でありました。このサミットは三重県の各商工団体の女性会等が豊かな人生を過ごすため、既存の団体や業種、キャリアの枠を超えて交流し女性経営者のネットワークを構築することを目的に開催致しております。今回は、座長が三重県漁協女性部連合会様であり、初めてセミナーやフォーラム形式では無く、視察を兼ねた内容となりました。内容については次の通りであります。

(1) ㈱ブルーフィン三重養殖場見学・伊勢まぐろのエサやり体験

(2) 意見交換会

講演：「漁業についてチョット考えてみませんか？」

講師：三重漁連指導部 部長 植地 基方氏

グループディスカッション

(3) 海の博物館見学



グループディスカッション風景



講演する植地氏



海の博物館見学風景

※㈱ブルーフィン三重は三重漁連等が中心となり設立し、伊勢まぐろ（本まぐろ）を養殖。みなさん漁船で養殖場まで行き、エサやり体験を行いました。実際にいわしを投げ入れ楽しんでいました。また、講演会場の三重外湾漁協神前浦事業所で、伊勢まぐろ丼を堪能し、漁業について真剣に考えていました。

労務管理改善協力委員会(10月第2部会活動報告)

10月22日（木）プラザ洞津「明日香の間」において、労務管理改善協力委員会10月第2部会を開催致しました。当日は22名の参加者でありました。

水野第2部会長（三重グリコ㈱）の挨拶に続いて、講演が行われました。今回は、近年、新規助成金・補助金創設や支給要件の変更などが相次いでおり、特に雇用の関係の助成金も多く、最新版の雇用関係の助成金を中心に講演して頂きました。

◆プログラム

講演：「雇用に関する各種助成金の活用について」

- ・雇用に関する助成金について
- ・今、使いやすい助成金を具体的に事例を基に実務上のポイントを説明
- ・2015年最新版助成金について

講師：総合経営労務センター 所長 田中 克己氏
（特定社会保険労務士）



10月第2部会風景



挨拶する水野第2部会長



講演する田中講師

中部経協三県連携事業

新任管理職・中間管理職講座 第2回「管理職部下育成講座」

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～



討議風景

10月9日（金）プラザ洞津「紅葉の間」において、新任管理職・中間管理職講座第2回「管理職部下育成講座」を23名で開催致しました。

講師は㈱ヒューマンブレイン 取締役シニアコンサルタントの稲垣 正己氏をお迎えし、午前中は「あなたは、人の話を聴いていますか？」として傾聴テストを行い、管理職として部下・後輩の話を本当に聴いているか確認しました。その後、「部下を上手に叱っているか」を研修致しました。後半は自分のコミュニケーションスタイルを実際に質問に答えながら4つのタイプに分けて説明が行われました。また、部下の状況把握をし、実際に部下育成計画を立てながらグループで討議を行いました。今回は、変化適応力を強化するために、先入観や思い込み、偏見、プライミング等、良くないパラダイムを払拭し、自分自身のマネジメントスタイルを磨き上げる事を学んで頂いた講座でありました。

■主なプログラム

- ・部下育成強化に向け、部下への納得度・なるほど感を与える指導の考え方を学習する
- ・管理職としての部下対応の為のコーチングを体感する（聴く、話す、観る）
- ・日々の関わり強化を図る
（コミュニケーション、コーチングの前提は協調的アプローチ）



講義する稲垣講師

新入社員フォロー研修 第2回「チームワークを大事にする新人育成」



傾聴トレーニング風景

10月20日（火）プラザ洞津「紅葉の間」において、新入社員フォロー研修第2回「チームワークを大事にする新人育成」を参加者21名で開催致しました。

講師は㈱ソ・ラボ 代表取締役の山田 将史 氏を講師にお迎えし、前半は入社して約半年が経過し、前回の振り返りを行い、自分自身で学んだこと・気づいたことを確認しました。

その後、2人ずつ向かい合い傾聴トレーニングを行い、発信力について講義が行われました。後半はグループに分かれて予算獲得ゲームを行いました。このゲームは各グループが不動産会社となり、社長等役割を決めて、他のグループと交渉・駆け引きなど知恵を戦わせていく体験ゲームです。ゲームの大きな目的は、①目的を共有する ②相手の「心情」を具体的に伝える ③相手の話を聴き、理解しようとする姿勢 ④部分最適でなく、全体最適で考える、この4つとなっております。皆さん入社から約半年が経過し、初回の表情とは違い、社会人らしさが出ておりました。また、前回とグループ分けを変えて行っているので、新しいメンバーでお互い真剣に自分の意見を発信していました。

■研修の目的

- ①発信力 ②傾聴力 ③柔軟性 ④情況把握力 ⑤規律性 ⑥ストレスコントロール
ルール

・礼儀礼節を守る ・時間厳守 ・反応する（聴く、姿勢） ・全員で助け合う

今日を素晴らしい1日にするために

・積極的に！「今・ここ・自分」

→たくさん発言し、たくさんチャレンジし、そして失敗すること！

・メモをする ・シェア（共有）する



講義する山田講師

インターンシップ事後研修会

11月7日（土）津センターパレス5階「津センターパレスホール」にてインターンシップ事後研修会が開催されました。

当日は今年度インターンシップを体験した学生を中心に、100名の参加がありました。年々参加者が多くなっており、関心が高まっていることが感じられました。最初に「インターンシップ受入に当たって及び就職活動の留意点」をテーマに、三重交通(株)人事部部長の早川 正素氏よりご講演頂きました。早川部長ご自身の経験も踏まえながらご講演して頂き、学生は真剣なまなざしで講演を聴き、ポイント、ポイントでメモを取る学生の姿が印象的でした。三重交通(株)ではCSRの一環としてインターンシップが行われており、インターンシッププログラムの中で、実際にバスツアー運營業務も行い、インターンシップ実習生からの「お客様誘導を通じて、多くのお客様から感謝の言葉を頂き、仕事に対する喜びを実感した」体験談を踏まえて講演して頂きました。

続いて「インターンシップ経験を就職に活かす～自分の強みを伸ばし、納得内定へ～」と題して、(有)トカイマネジメントアソシエーツ インストラクター吉井 優貴 氏から、大学で就職支援に携わってきたプロの立場から様々なアドバイスを頂きました。「2017年卒の就活～傾向と対策～」では、予定されている採用スケジュールの変更の話で、売り手市場は中小・ベンチャー企業となっており、9月までの内定を目指して先輩が活躍している企業にトライする等対策について説明されました。また、企業が求める人材像の中で、特に「主体性」「実行力」「発信力」の3つが重要視され、インターンシップ経験をフィードバックすることが大切であるとのことでした。

その後のグループディスカッションでは、A～Mテーブル（13テーブル、1テーブル6～7名）のグループとしてグループディスカッションを行いました。最初にグループ内で自己紹介後、「企業にとって必要な人材とは」をテーマに、学生達によるグループディスカッションが始まり、白熱した討論の後、討議結果をまとめた内容をグループの代表が発表しました。全グループからどのグループが良かったかを当日参加されていた各大学のキャリアセンターの職員の方々の得票により決定され、吉井氏から優勝グループ（Eグループ）に優勝商品が渡された後、総評が述べられました。学生たちの熱気の残る中、インターンシップ事後研修会が閉会しました。



グループディスカッション風景



講演する三重交通(株)
人事部部長 早川正素氏



講演する吉井講師



発表風景



吉井講師より優勝商品を渡されるEチーム

年末調整実務・マイナンバー制度（税務関係）対応セミナー

11月6日（金）プラザ洞津「明日香の間」において、「年末調整実務・マイナンバー制度（税務関係）対応セミナー」を開催致しました。当日は24名の参加があり、講師の今井 富久翁税理士から前半・後半に分けて講義が行われました。

今年度は、年末調整実務セミナーに平成28年1月から始まるマイナンバー制度（税務関係）を含めた内容で行いました。前半は通常通り年末調整の実務セミナーを行い、初めて担当される方も参加されていた為、年末調整とは何かを説明され、その後、手順と例に基づいて計算が行われました。



年末調整実務セミナー風景



講演する今井講師

続いて、「年末調整Q & A」を想定される質問が書かれたテキストを基に解説し、後半はマイナンバー制度（税務関係）について概要の説明と、運用の説明、問題となる安全管理措置等の説明が行われました。

最後に個別での質問時間を設け、皆さん今回は特にマイナンバーについて質問が多数出ていました。

働き方改革促進セミナー



働き方改革促進セミナー風景

11月20日（金）四日市ドーム第三セミナー会場にて、三重労使雇用支援機構主催の働き方改革促進セミナー（企業のワーク・ライフ・バランス）を39名の参加者で開催致しました。今回は、「みえリーディング産業展2015」の一環として、三重県より受託している「働きやすい職場環境づくり支援事業」の活動報告・取り組み事例報告が行われました。

前半は今までとは違った切り口での説明で、各種補助金・助成金を活用した取り組み

成果を、後半は「パラダイム」を変えることが必要で、部下に興味・関心を持つことが職場のコミュニケーション活性化に繋がり、ひいては12月から始まったストレスチェックへも関連していくことが働き方改革に繋がる等説明がありました。



講演する三重労使雇用支援機構 中村氏

あけまして
おめでとう
ございます。
2016

三重県経営者協会

会	長	岡	本	直	之
副	会	内	田	淳	正
副	会	浅	田	剛	夫
副	会	小	川		謙
副	会	川	村	則	之
副	会	伊	藤	惠	子
副	会	水	野	正	信
副	会	原		千	秋
専	務	西	場	康	弘

(50音順)

<p>株式会社 R&E コンサルタント 経営 コンサルタント (経営・労務・人財育成・地域活性化・成長戦略) 代表取締役 小林 吉光</p>	<p>フィッシング遊  アサヒレジャー株式会社 代表取締役社長 上野 精一</p>
<p>イメージ クリエイト 想像を創造する 各種印刷からホームページなどのデジタル関連商品まで幅広いメディアに対応して、 皆様の情報発信のお手伝いをいたします。  株式会社 アイブレーン TEL 0596-27-1111(代) 代表取締役 楠木 裕子</p>	<p>アミカン株式会社 東洋工業株式会社 代表取締役 伊藤 勘作</p>
<p>株式会社 赤福 代表取締役社長 濱田 勝子</p>	<p>M-EMS認証取得工場 印刷のプロフェッショナル  株式会社 伊勢出版 代表取締役 玉井 信吾</p>
<p>〒514-0031 津市北丸之内20 株式会社 朝日屋 代表取締役 香田 佳永</p>	<p> 伊勢新聞社 代表取締役社長 小林 千三</p>
<p>旭鍍金株式会社 代表取締役社長 藤川 勝彦 TEL 059-234-9555</p>	<p>伊勢赤十字病院 病院長 楠田 司</p>

<p>ISO27001 情報管理国際認証取得</p>  <p>総合印刷・出版 伊藤印刷株式会社</p> <p>代表取締役 伊藤 誠司</p>	 <p>MIYAKO HOTELS 四日市都ホテル</p> <p>株式会社 近鉄・都ホテルズ 総支配人 長尾 修二</p>
<p>今村会計事務所</p> <p>所長・税理士 今村 元宣</p>	 <p>農業屋 クラギ株式会社</p> <p>代表取締役 竹内 秀樹</p>
<p>人を取り巻く全ての予防衛生を支援します</p> <p>株式会社 イムテス</p> <p>代表取締役会長 小林 眞一郎 代表取締役社長 山口 久美</p>	 <p>学校法人 皇學館 皇學館大学 皇學館高等学校・皇學館中学校 理事長 佐古 一洸</p>
<p>おいしい!の笑顔をつくる</p>  <p>井村屋グループ株式会社</p> <p>代表取締役会長(GEO) 浅田 剛夫 代表取締役社長(COO) 寺家 正昭</p>	<p>御在所 GOZAISHO ROPEWAY ロープウェイ</p> <p>取締役社長 辻 孝己</p>
<p>創業32年 ～ありがとうございます～ ～まごころこめて～製造・物流サポートします</p>  <p>オーユーズ株式会社</p> <p>代表取締役 木下 隆生</p>	<p>人と環境を大切にする 技術開発型企业</p> <p>—当社は専用工作機械及び金型部品メーカーです—</p> <p>株式 会社 小林機械製作所</p>
<p>冷凍／空調／電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の</p> <p>有限 会社 奥田冷機</p> <p>代表取締役 奥田 幸広</p>	<p>三交興業株式会社</p> <p>名阪関ドライブイン 名阪上野ドライブイン</p> <p>取締役社長 山本 篤</p>
 <p>株式 会社 おやつカンパニー</p> <p>代表取締役社長 松田 好且</p>	<p>安全で快適な暮らしをサポート</p>  <p>三交コミュニティ</p> <p>取締役社長 後藤 誠二 TEL:059-253-4051</p>
 <p>ふれあい・たいせつに きゅーどら</p> <p>代表取締役 清水 秀隆</p>	<p>安全・安心・快適</p> <p>株式会社 三交タクシー</p> <p>取締役社長 中島 嘉浩</p>

 <p>株式会社三交ドライビングスクール 四日市自動車学校 名四自動車学校 取締役社長 井田 光昭</p>	<p>南部自動車学校グループ 共感警備の (株)セフティージャパン 代表取締役社長 加藤 有翔</p>
<p>三交不動産株式会社 取締役社長 森口 文生</p>	<p>助成金・就業規則承ります  社会保険労務士法人 総合経営労務センター 田中克己特定社会保険労務士事務所 TEL : 059-222-1198 FAX : 059-222-2918</p>
<p> JINZAI 特定非営利活動法人 IKUSEI 人材育成センター CENTER 理事長 平塚 秀敏</p>	<p>にぎわいと活力のあるまちづくりを推進します  津商工会議所 会頭 岡本 直之</p>
<p>2017年 創業100周年  響いてこそ技術 SINFONIA シンフォニアテクノロジー株式会社 (旧) 神鋼電機 執行役員 伊勢製作所長 三木 利夫</p>	<p>魅力好感百貨店 株式会社 津松菱 代表取締役社長 西村 房和</p>
<p> SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE 鈴鹿医療科学大学 理事長 高木 純一 学長 豊田 長康</p>	<p>テンプスタッフ・ピープル株式会社 津オフィス 代表取締役社長 日比野 三吉彦</p>
<p>学校法人 享栄学園 鈴鹿大学 鈴鹿大学 短期大学部 学長 市野 聖治</p>	<p>TOSHIBA Leading Innovation >>> 株式会社 東芝 セミコンダクター&ストレージ社 四日市工場 工場長 松下 智治</p>
<p> 住友電装株式会社 代表取締役執行役員社長 井上 治</p>	<p>東邦ガス株式会社三重支社 支社長 大津 光浩</p>
<p>株式会社 ZTV 取締役社長 田村 憲司</p>	<p>快適以上を、世の中へ。  中部電力グループ 株式会社 トーエネック 三重支店 執行役員支店長 山内 康広</p>

<p>有限会社 トーカイマネジメント アソシエイツ</p> <p>代表取締役 吉井 清二</p>	<p>野村證券株式会社 津支店</p> <p>支店長 中川 勝敬 TEL:059-223-2111(代表)</p>
<p> 湯めぐり海百景 鳥羽シーサイドホテル</p> <p>代表取締役社長 伊比 昌弘</p>	<p> 百五銀行</p> <p>取締役頭取 伊藤 歳恭</p> <p>FRONTIER BANKING </p>
<p>子どもたちが安心、安全に暮らせる 地域社会の実現に向けて・・・</p> <p> 特定非営利活動法人 どんぐりの会</p> <p>理事長 木崎 美美</p>	<p>公立学校共済組合津宿泊所</p> <p>プラザ洞津</p> <p>支配人 鎌田 敏明 TEL 059-227-3291</p>
<p>ナガシマリゾート 長島観光開発株式会社</p> <p>取締役社長 水野 正信</p>	<p> 株式会社 松阪カントリークラブ</p> <p>取締役社長 岡本 直之 TEL:0598-29-2911</p>
<p>中辻医科器械株式会社</p> <p>代表取締役 三宅 努</p>	<p>MCC CORPORATION</p> <p>株式会社 松阪鉄工所</p> <p>代表取締役社長 加藤 賢治</p>
<p> 21世紀のエネルギーを考える会・みえ</p> <p>会長 小菅 弘正</p> <p>津市栄町3丁目248番地 きりんセカンドビル302号 TEL 059-229-3790</p>	<p>三重いすゞ自動車株式会社</p> <p>代表取締役社長 川村 則之</p>
<p>日東カストディアル・サービス株式会社 三重支店</p> <p>支店長 増井 隆志</p>	<p>〈昭35.10.開場〉</p> <p> 株式会社 三重カンツリークラブ</p> <p>取締役社長 飯田 爾</p>
<p>日本トランスシティ株式会社</p> <p>代表取締役会長 小林 長久</p>	<p>「三重から世界へ」!! 信頼される製品づくりに努めています。</p> <p>三重金属工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 西本 正</p>

<p>「快適なタクシー」</p>  <p>三重近鉄タクシー株式会社</p> <p>代表取締役社長 大西 史人</p>	<p>又次は五喜と未来の子供にちん</p>  <p>三重トヨペット株式会社</p> <p>取締役社長 川喜田 久 TEL059 (227) 7171 (代表)</p>
<p>三重県観光開発株式会社</p> <p>取締役社長 宮脇 栄治</p>	<p>Think Next Security</p>  <p>美和ロック株式会社 http://www.miwa-lock.co.jp/</p> <p><small>おかげさまで70周年</small> 70th ANNIVERSARY</p>
<p>三重交通株式会社</p> <p>取締役社長 雲井 敬</p>	<p>地域の安全と快適を約束する 警備事業・バス事業 (名阪交通バス)</p> <p>株式会社 メイハン</p> <p>代表取締役 田畑 博</p>
 <p>三重交通商事株式会社</p> <p>取締役社長 梅山 治久</p>	<p>安田小児科内科</p> <p>理事長 安田 尚樹 TEL:0598-28-8828</p>
<p>がんばる企業を応援します!</p>  <p>三重県信用保証協会</p> <p>ホームページアドレス http://www.cgc-mie.or.jp/</p>	 <p>株式会社 安永</p> <p>代表取締役社長 安永 暁俊</p>
<p>地域にイノベーションを</p>  <p>国立大学法人 三重大学</p> <p>学長 駒田 美弘</p>	<p>消防防災で安全安心を創る</p> <p>株式会社 山口商会</p> <p>代表取締役社長 山口 久彦</p>
<p>三重テレビ放送株式会社</p> <p>代表取締役社長 長江 正 TEL:059-226-1133</p>	<p>三重県経営者協会</p> <p>職員一同</p>

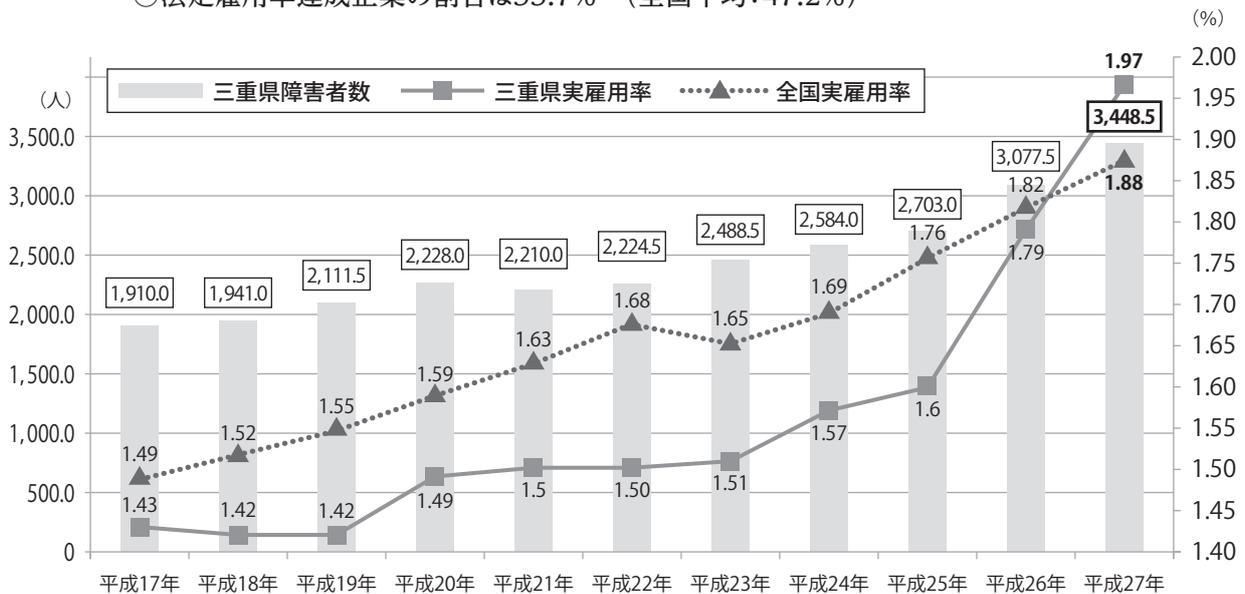


三重県内企業の平成27年「障害者及び高年齢者」の雇用状況

障害者

障害者雇用促進法では、事業主に対し、常時雇用する従業員の一定割合（法定雇用率、民間企業の場合は2.0%）以上の障害者を雇うことを義務付けており、今回の集計結果は、同法に基づき、毎年6月1日現在の身体障害者、知的障害者、精神障害者の雇用状況について、障害者の雇用義務のある事業主1,014社の状況をまとめたものです。

- 三重県内の民間企業における障害者実雇用率は1.97%（全国平均：1.88%）
- 法定雇用率達成企業の割合は55.7%（全国平均：47.2%）



高年齢者

「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」では65歳までの安定した雇用を確保するため、企業に「定年の廃止」や「定年の引上げ」、「継続雇用制度の導入」のいずれかの措置（高年齢者雇用確保措置）を講じるよう義務付け、毎年6月1日現在の高年齢者の雇用状況の報告を求めています。

今回の集計結果は、この雇用状況を報告した従業員31人以上の企業1,910社の状況をまとめたものです。なお、この集計では、従業員31人～300人規模を「中小企業」、301人以上規模を「大企業」としています。

【集計結果の主なポイント】

1 高年齢者雇用確保措置の実施状況

高年齢者雇用確保措置を「実施済み」の企業の割合は99.9%（全国平均：99.2%）

中小企業は 99.9% 大企業は 100.0%

2 希望者全員が65歳以上まで働ける企業は増加

○希望者全員が65歳以上まで働ける企業は1,491社、割合は78.1%（全国平均：72.5%）

中小企業：1,419社、80.0% 大企業：72社、52.6%

○70歳以上まで働ける企業の割合は23.2%（全国平均20.1%）

中小企業：428社、24.1% 大企業：15社、10.9%

3 定年到達者に占める継続雇用者の割合

過去1年間の60歳定年企業における定年到達者（2,792人）のうち、継続雇用された人は2,325人（83.3%）、継続雇用を希望しない定年退職者は460人（16.5%）、継続雇用を希望したが継続雇用されなかった人は7人（0.3%）

詳しくは、三重労働局のホームページ(<http://mie-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp>)をご覧ください。

れんらく・つうしん

人事労務管理セミナー

- 日 時：平成28年2月17日(水) 13:30~16:30
 場 所：プラザ洞津 2階 「高砂の間」
 津市新町1-6-28 (津新町駅下車西へ徒歩3分) TEL 059-227-3291
- 受講料：**無料**
- 第 1 部：「職場での社員との労使トラブルの解決に向けて」
 講師／渡辺法律事務所所長(三重弁護士会所属)
 弁護士・三重労働局紛争調整委員会委員 渡辺 八尋 氏
- 第 2 部：「ワーク・ライフ・バランス実現への第一歩」
 (タイムマネジメントで自分の時間を作る)
 講師：グッドライフ設計塾 代表 特定社会保険労務士 菅田 芳恵 氏
 三重県委託事業
- 第 3 部：「働きやすい職場づくり支援事業」取り組み報告
 講師：三重労使雇用支援機構

2016年 春季労使交渉セミナー

- 日 時：平成28年2月25日(木) 14:00~16:30
 場 所：プラザ洞津 3階 「孔雀の間」
 津市新町1-6-28 (津新町駅下車西へ徒歩3分) TEL 059-227-3291
- 受講料：本会会員1名は無料 (但し、2名目以降は1名につき 3,000円)
 非会員：10,000円
- 講 師：『2016労使交渉に臨む連合(三重)の基本姿勢』
 日本労働組合総連合会三重県連合会 会長 吉川 秀治 氏
 『2016年労使交渉対応の考え方と具体策』
 (一社)日本経済団体連合会 労働法制本部長 輪島 忍 氏

新規会員のご紹介を
お願いいたします

三重県経営者協会は(一社)日本経済団体連合会の地方組織として、県内企業の発展と地域社会に貢献し、グローバルな時代に対応した会員へのサービスの向上を行っております。

今年度も当協会の一層の発展のために、組織の拡大を目指しておりますので、ご入会いただける企業等のご紹介を会員皆様をお願い致します。

ご一報いただきましたら速やかに訪問し、ご説明をさせていただきます。



担当：会員サービス担当 中村 和仁
 電話 (059 - 228 - 3557・3679)
 E-mail info@miekeikyo.jp

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

ご存知ですか…こんな機関？

出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材
送出
企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用
安定センター
三重事務所

送出情報の
収集・登録

受入情報の
提供

受入情報の
収集・登録

送出情報の
提供

企業ごとの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材
受入
企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は
前もってご連絡ください。

公益財団法人
産業雇用安定センター 三重事務所
TEL 059-225-5449

業務日誌
(2015.10.12)

事業名	とき	ところ
新任管理職・中間管理職講座 第2回「管理職部下育成講座」	10/9(金)	ブラザ洞津
新入社員フォロー研修 第2回「チームワークを大事にする新人育成」	10/20(火)	ブラザ洞津
労務管理改善協力委員会 第2部会	10/22(木)	ブラザ洞津
年末調整実務・マイナンバー制度(税務関係)対応セミナー	11/6(金)	ブラザ洞津
インターンシップ事後研修会	11/7(土)	津センターパレスホール
三重県経営者協会女性懇話会・津商工会議所女性会合同視察会	11/10(火)	斎宮歴史博物館・伊勢神宮外宮参道・シンフォニアテクノロジー(株)伊勢製作所
日本経団連「地方団体長会」	11/10(火)	日本経団連会館
働き方改革促進セミナー	11/20(金)	四日市ドーム第三セミナー
平成27年度みえ・花しょうぶサミット	11/27(金)	南伊勢町・鳥羽市
ステップアップカフェCotti菜 1周年祭	12/23(水)	三重県総合文化センター フレンテみえ
女性懇話会役員会・設立5周年記念事業	12/24(木)	津都ホテル



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

info@miekeikyo.jp

平成28年1月25日 発行
発行人/三重県経営者協会

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F